

受験生アンケート[高校受験編]

受験生の学校選び 教育方針・校風と学校行事

受験情報の収集 高校のホームページやイベント、塾の先生から

株式会社栄光（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：下田勝昭）が運営する進学塾・栄光ゼミナールは、2023年1月11日（水）～3月17日（金）に、この春、国立・公立・私立高校を受験した受験生とその保護者を対象に、「受験生アンケート」を実施しました。

- 志望校や併願校など受験についての選択 87.1%の家庭で「受験生本人が主導」
- 学校・受験情報の収集 高校のホームページやイベント、塾の先生から
- 志望校選びで重視した点 学習面では「学校の教育方針・校風」、学習面以外では「在校生の雰囲気」
- 受験を通じて 受験生・保護者とも「学力向上に役立った」 保護者は「精神的成長」も実感
- 受験生の支えになった人 受験生の7割が「塾の先生」

栄光ゼミナール調べ

<調査概要>

調査対象：栄光の教室に在籍していて、国立・公立・私立高校の2023年度入試を受験した受験生とその保護者

調査方法：インターネット調査

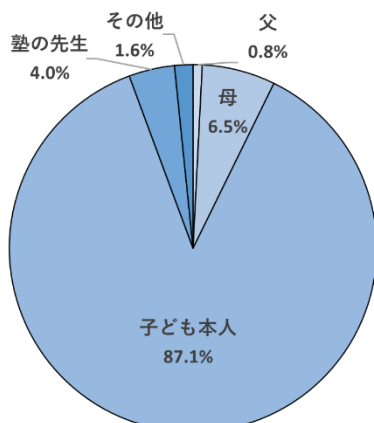
調査期間：2023年1月11日（水）～3月17日（金）

回答者数：受験生211人、保護者124人

【保護者】志望校や併願校など、受験についての選択は主にどなたが決めましたか。

(n=124、単一回答方式)

志望校や併願校など、受験についての選択は
主にどなたが決めましたか

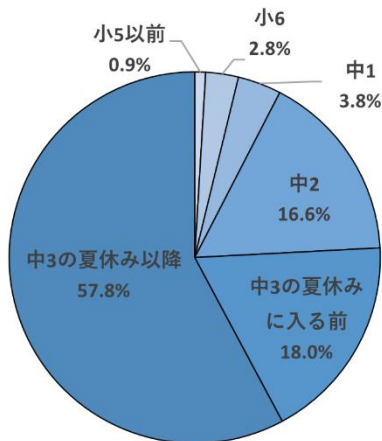


受験生の保護者に、受験についての選択は主に誰が決めたかを聞いたところ、87.1%の保護者が「子ども本人」と回答した。
高校受験を行った家庭の多くは、受験生本人が主体的に、受験についての選択を行ったことが明らかとなった。

【受験生】志望校を決定したのはいつですか。

(n=211、単一回答方式)

志望校を決定したのはいつですか



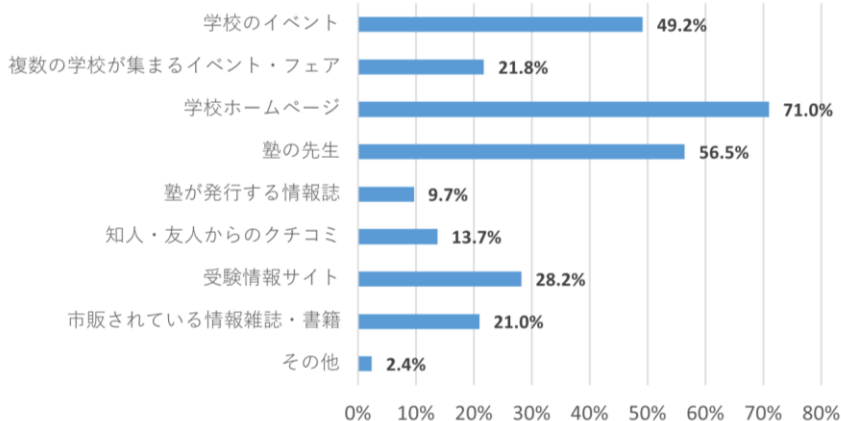
受験生に、志望校を決定した時期を聞いたところ、最も多かったのは「中3の夏休み以降」で57.8%だった。

高校受験では、内申点と試験の合計点で合否判定を行ったり、内申点が基準に達していることが出願条件であったりと、内申点が影響する入試形式が多い。また、模試の結果を参考に志望校選びを行う受験生も少なくない。そのため、内申点や模試の結果が出る中学3年生の夏休み以降に、第一志望校を決める受験生が多いと考えられる。

【保護者】学校・受験情報はどのように収集していましたか。

(n=124、総回答数 339、複数回答方式 (最大3つまで))

学校・受験情報はどのように収集していましたか

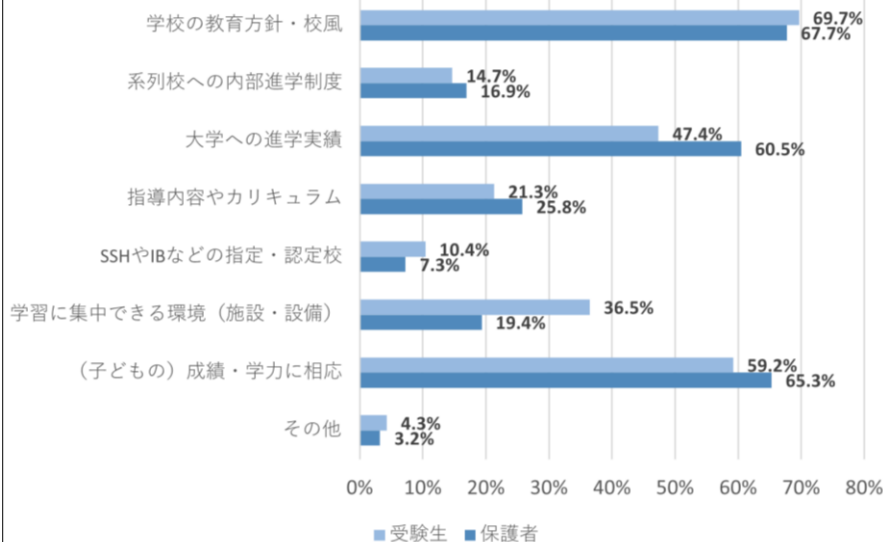


保護者に、学校や受験情報をどのように収集していたか聞いたところ、「学校ホームページ」が71.0%と最も多かった。その他にも、「塾の先生」や「学校のイベント」からの情報も活用していることが分かった。

【受験生・保護者】志望校・受験校を選ぶ上で、学習面について重視した点を教えてください。

(受験生：n=211、総回答数 556 保護者：n=124、総回答数 330 複数回答方式 (最大3つまで))

志望校・受験校を選ぶ上で、
学習面について重視した点を3つまで教えてください

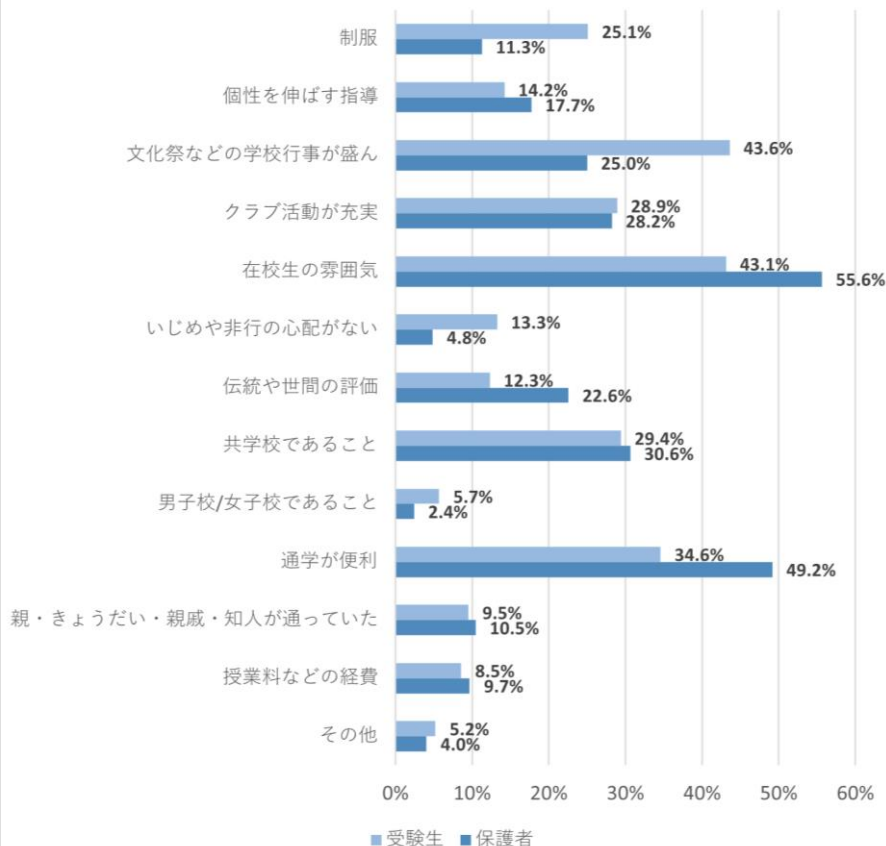


志望校・受験校を選ぶ上で、学習面について重視したポイントを、受験生・保護者にそれぞれ聞いた。受験生・保護者ともに最も重視したポイントは「学校の教育方針・校風」で、受験生の69.7%、保護者の67.7%だった。次いで、「成績・学力に相応」「大学への進学実績」と、受験生も保護者も、志望校・受験校を選ぶ上で重視するポイントは、同じ傾向であることが分かった。また、受験生本人は保護者よりも、「学習に集中できる環境 (施設・設備)」をより重視していることが分かった。この春、私立・国立中学受験をした家庭と比較すると、「(子どもの) 成績・学力に相応」が、より高い傾向が見られた。

【受験生・保護者】志望校・受験校を選ぶ上で、学習面以外について重視した点を教えてください。

(受験生：n=211、総回答数 577 保護者：n=124、総回答数 337 複数回答方式 (最大3つまで))

志望校・受験校を選ぶ上で、
学習面以外について重視した点を教えてください



志望校・受験校を選ぶ上で、学習面以外について重視したポイントを、受験生・保護者にそれぞれ聞いた。

受験生・保護者ともに重視したポイントは「在校生の雰囲気」で、受験生の43.1%、保護者の55.6%だった。

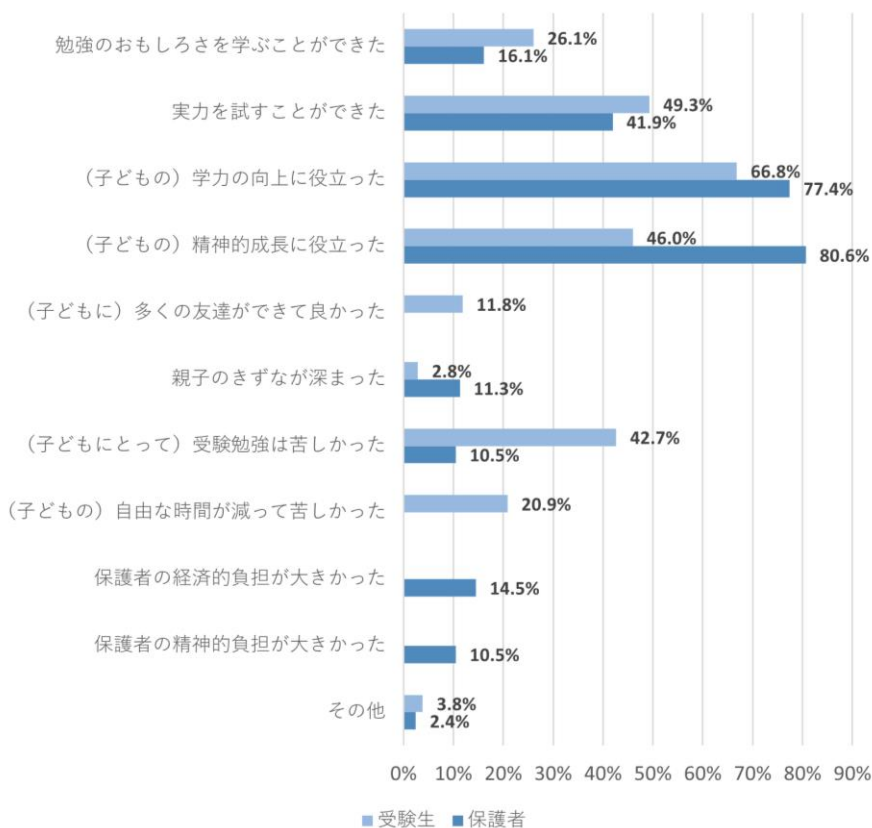
受験生と保護者の回答を比較すると、受験生は保護者よりも「文化祭などの学校行事が盛ん」という点を重視していることが明らかとなった。また、保護者は「通学が便利」である点を受験生よりも重視していることが分かった。

この春、私立・国立中学受験をした家庭と比較すると高い傾向にあるのは「伝統や世間の評価」、低い傾向にあるのは「個性を伸ばす指導」だった。

【受験生・保護者】受験とはどのようなものでしたか。

(受験生：n=211、総回答数 570 保護者：n=124、総回答数 329 複数回答方式 (最大3つまで))

受験とはどのようなものでしたか



受験生と保護者に、受験とはどのようなものだったかを聞いた。

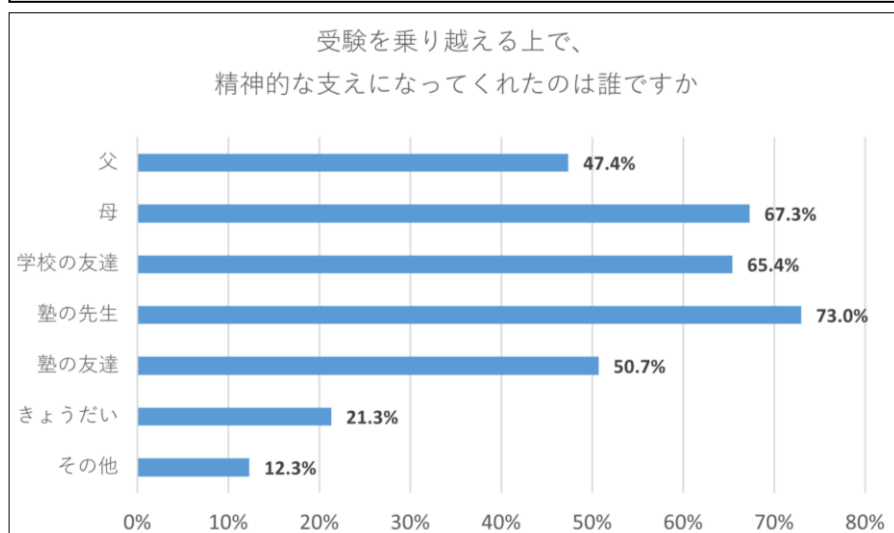
受験生の回答が最も多かったのは「(子どもの) 学力の向上に役立った」で、66.8%だった。保護者は「(子どもの) 学力の向上に役立った」も77.4%と多かったが、「(子どもの) 精神的成長に役立った」が最も多く、80.6%にのぼった。

「(子どもにとって) 受験勉強は苦しかった」よりも、「(子どもの) 学力の向上に役立った」「実力を試すことができた」「(子どもの) 精神的成長に役立った」といった回答が多く、受験を肯定的に捉えている受験生が多いことが分かった。

この春、私立・国立中学受験をした家庭と比較して高い傾向にあったのは「(子どもの) 学力の向上に役立った」だった。

【受験生】受験を乗り越える上で精神的な支えになってくれたのは誰ですか。

(n=211、総回答数 712、複数回答方式 (あてはまるものすべて))



受験生に、受験を乗り越える上で精神的な支えとなった人を聞いたところ、「塾の先生」が73.0%と最も高く、次いで「母」67.3%、「学校の友達」65.4%だった。周囲の大人の支えだけでなく、同じ受験生である学校の友達と、受験の大変さを共有したり、互いに励まし合ったりなど、助けられたと感じている受験生も多いようだ。

■ 栄光ゼミナールの高校受験情報

入試のしくみや勉強法、部活との両立、内申対策など、高校受験に関するお役立ち情報を多数公開しています。

<https://www.eikoh.co.jp/koukoujuken/column/>

■ 学校情報検索サイト「スクールポット」

エデュケーショナルネットワーク（Z会グループ）が運営する学校情報検索サイト「スクールポット」では、関東・関西の中学受験、高校受験情報に役立つ学校情報、進学情報、コラムなどを掲載しています。

<https://www.schoolnetwork.jp/>

本件に関する問い合わせ

株式会社Z会ホールディングス 広報 大久保・渡辺

電話：03-5275-1685 Fax：03-5275-1678 メールアドレス：proffice@zkai-hd.co.jp